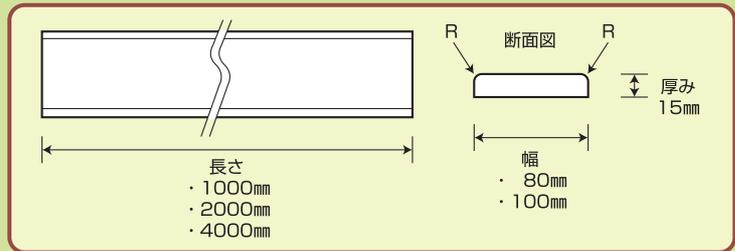
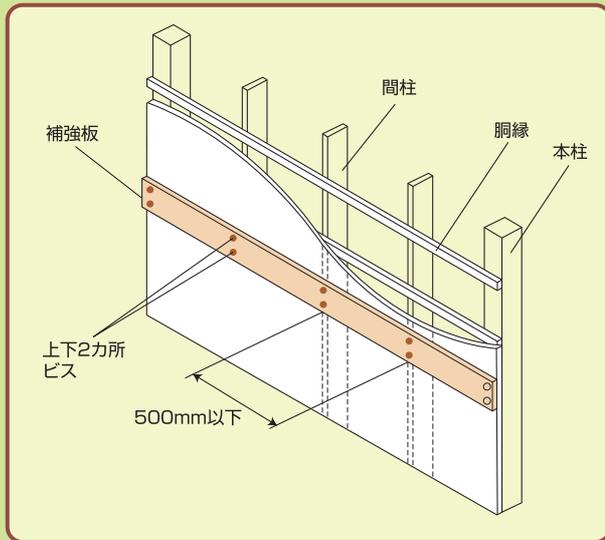


後付け手すりの
の下地材

補強板

【表面：塗装仕上げ／材質：天然木集成材】

十分な強度の無い壁に、後から手すりを取付する時の下地材



- 壁裏の本柱、間柱が木製であること。間柱が、500mm以下の間隔に入っていることを確認して下さい。
- 壁裏の本柱、間柱の位置を正確に測定し、柱に適切なビスを別途用意して、図のように上下2カ所に取り付けて下さい。
- 取付する壁に応じたタイプをお選びいただき適切な寸法に切断してご使用下さい。

使用するブラケット（金具）の形状、寸法に応じて補強板の幅をお選び下さい。

補強板カバー

- 切断した木口の化粧用カバーです。
- 80幅／木工用ボンドで接着して下さい。
- 100幅／付属の両面テープで接着して下さい。

【 80幅／材質：天然木 】

【 100幅／材質：樹脂 】



ビスキャップ

- 取付ビスの化粧用キャップです。
- ワッシャー1個とキャップ1個で1セット。



- ⚠ 屋外、水廻り、湿気が多い所、火気の近くでのご使用は出来ません。
- ⚠ 湿気や乾燥により、多少の反りが出る恐れがあります。
- ⚠ 天然木及び集成材の商品は、木目・つなぎ目部分の色調が多少異なりますのでご容赦下さい。
- ⚠ 保管は、湿気が多い場所や直射日光の当たる場所を避け、平らな場所に置いて下さい。
- ⚠ 製品の仕様・価格等は、予告なく変更する場合がございます。

	色	厚み×幅×長さ	品番	本体価格(税別)	
塗 装 補 強 板	クリアー	15×80×1000	H-181C	3,250円	
		2000	H-182C	5,900円	
		4000	H-184C	11,800円	
		15×100×1000	H-111C	3,750円	
		2000	H-112C	6,900円	
		4000	H-114C	13,800円	
	ライトオーク	15×80×1000	H-181L	3,500円	
		2000	H-182L	6,400円	
		4000	H-184L	12,800円	
		15×100×1000	H-111L	4,150円	
		2000	H-112L	7,700円	
		4000	H-114L	15,400円	
	ダーク	15×80×1000	H-181D	3,500円	
		2000	H-182D	6,400円	
		4000	H-184D	12,800円	
	アイボリー	15×80×1000	H-181A	4,150円	
		2000	H-182A	7,700円	
		4000	H-184A	15,400円	
		15×100×1000	H-111A	4,800円	
		2000	H-112A	9,000円	
		4000	H-114A	18,000円	

		厚み	色	品番	本体価格(税別)	
補 強 板 カ バ ー	★ 80幅用 (天然木)	★ 15	クリアー	H-60C	890円	
			ライトオーク	H-60L		
			ダーク	H-60D		
			アイボリー	H-60A		
	100幅用 (樹脂)	15	クリアー	BR-901 (色)	242円	
			ライトオーク			
			アイボリー			

		色	品番	本体価格(税別)	
ビスキャップ	1セット ワッシャー×1 キャップ×1	クリアー用	BC-(色)	オープン価格	
		ライトオーク用			
		ダーク用			
		アイボリー用			

注) ★印の商品は、在庫品終了後に廃番となります。事前に商品の在庫をご確認ください。

手すり・部材・補強板

注意事項を無視して誤った取扱いをすると、重大な結果(傷害・物的損害)に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守って下さい。

施工前に、この説明書を必ずお読みの上、正しく施工して下さい。施工が終了しましたら、お客様に「安全上の注意」をご説明して、この説明書をお渡し下さい。

▲ 施工上の注意 (金具の間隔は、35φ=900mm以内・32φ=600mm以内)

- 施工業者以外の方が施工をするのは、大変危険です。手すり工事の知識のある施工業者が施工して下さい。
- 取付け方法は、依頼者と条件を相談の上、建物の構造に合った適切な方法で工事をして下さい。
- 屋外や浴室等の、水がかかったり湿気の多い場所や火気の近くには取付けしないで下さい。
- 必ず、強度のある壁や建築構造物体に取り付けて下さい。絶対に腐食した建築躯体には取付けしないで下さい。又、石膏ボードや化粧ボード等の壁自体に強度がない場合は、厚み15mm以上の合板又は、同等以上の下地材を取付けるか、補強板を使用して下さい。
- フラケットや金具等の取付け指定寸法を守って取付けして下さい。手すりが破損する恐れがあります。
- 差込形式のフラケット・接続金具は、丸棒を奥まで差し込んで固定して下さい。
- インパクトドライバによる過度の締め付けは、破損の原因になりますので、ご注意ください。
- ピスは、必ず適切な下穴をあけてから締め付けて下さい。(下穴はピスの径の80~85%を目安として下さい。)
- 丸棒、部材、補強板を分解したり、穴をあけるなどの改造を行わないで下さい。
- 施工終了後に、手すりのカタつき、ピスのゆるみや締め忘れがないことを確認して下さい。

▲ 安全上の注意

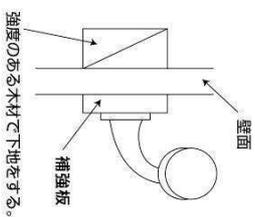
- 手すり以外の用途に使用しないで下さい。
- 手すりに乗ったり、ぶら下がったり、重い物を掛けたりしないで下さい。
- 丸棒、部材、補強板を分解したり、穴をあけるなどの改造を行わないで下さい。
- 使用中にカタツいたり、ひび割れや折れたりしたら、直ちに使用を止め、施工業者へ連絡して下さい。
- 温風機やドライヤーなどの熱を、直接製品にあてないで下さい。
- 汚れた場合は、柔らかい布でカチ拭きするか、固く絞った布で水拭きした後、乾いた布でカチ拭きして下さい。シンナー、ベンジン、酸性・アルカリ性洗剤は、使用しないで下さい。

おこたわり

- 天然木及び、集成材を使用していますので、木目・色調の多少の違いはご了承下さい。
- 部材により、コールド・フロッグの色調が多少異なりますので、ご了承下さい。
- 開梱後、すぐに部材の損傷及び、欠品がないかご確認ください。製品取付け後の損傷等、クレームについてはお受けできません。
- 丸棒、補強板の保管は、湿気や直射日光の当たる場所を選び、平らな場所に置いて下さい。
- 自然光や照明等からの紫外線によって次第に色が変わるといふ、木材固有の性質があります。
- 商品の仕様は、改良のため、予告無しに変更する場合があります。

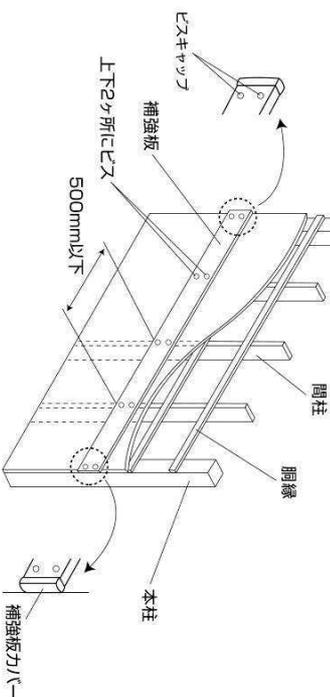
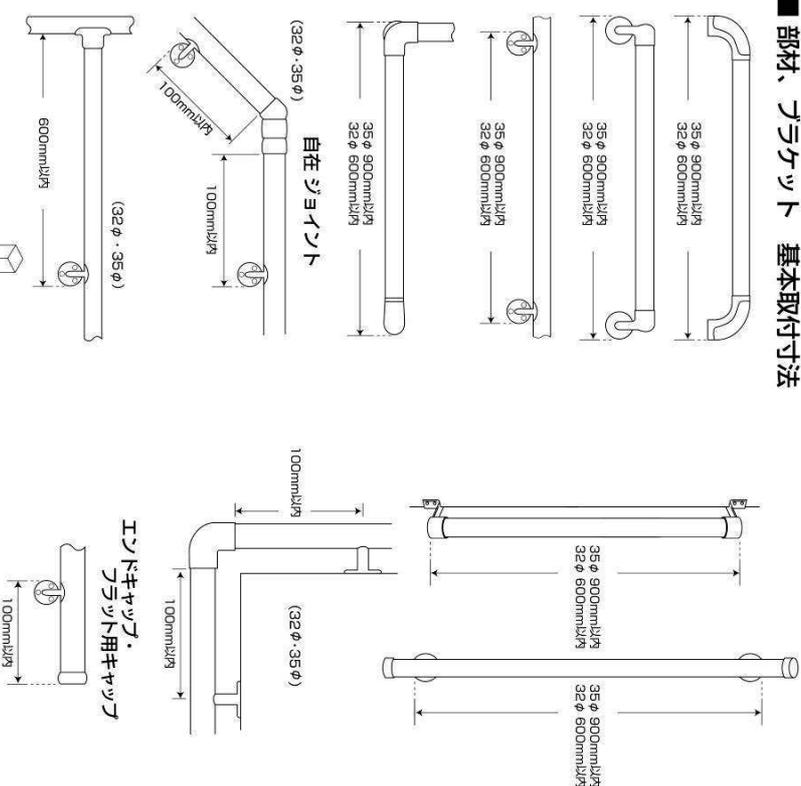
■ 補強板(後付け用下地板)

- 補強板を取付ける壁面は、段差が無い所に取付けして下さい。
- 壁裏の本柱、間柱が木製であること。又、間柱が500mm以下のピッチに入っていることを確認して下さい。
- 取付ける壁裏の本柱、間柱の位置を正確に測定し、柱に長さ60mm以上のピスを別途用意して、下図のように上下2カ所に補強板を取付けて下さい。
- ピスに、ビスキャップ(別途販売)をご使用になると、ピスの頭をかき出すことができます。
- 補強板だけでは強度が持たない場合は、壁裏に木材で下地を設け、強度が十分維持できるようにして下さい。(右図参照)
- 必ず下穴をあけてからピスを締め付けて下さい。木口、側面の近くでは、木が割れることがありますのでご注意ください。
- 切断した木口は補強板カバー(別途販売)があります。木製品は木工用ボンドで、樹脂製品は面テープで取付けて下さい。面を取りサントナー(市販品)で仕上げ、タッチアップ塗料液(別途販売)にて補修することもできます。
- 補強板の端は、ご使用になるフラケットのサイズに応じてお選び下さい。



▲ 金具の間隔は、35φ=900mm以内・32φ=600mm以内をお守り下さい。

■ 部材、フラケット 基本取付寸法



施工業者

お問い合わせ先



有限会社バリアフリー静岡
静岡県静岡市葵区昭付2丁目7番5号

TEL (054) 205-9852
FAX (054) 205-9854